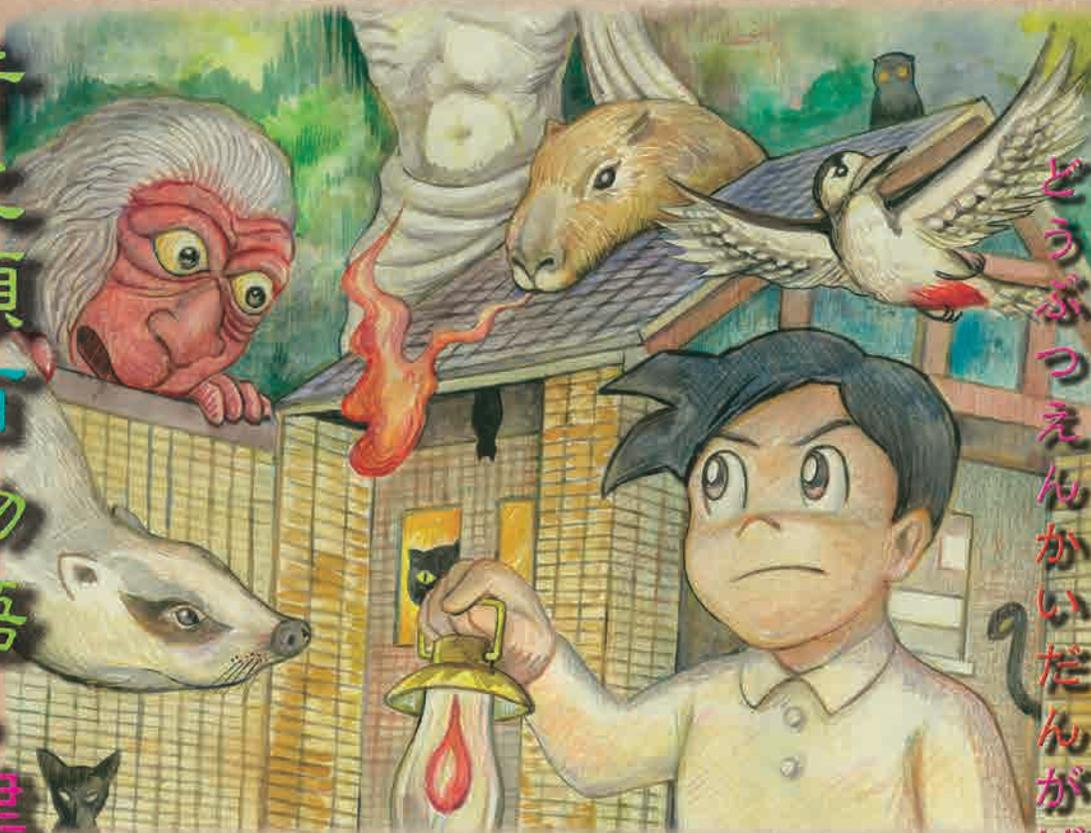




スタンプラリー

# 動物園怪談画劇

どうぶつえんかいだんがげき

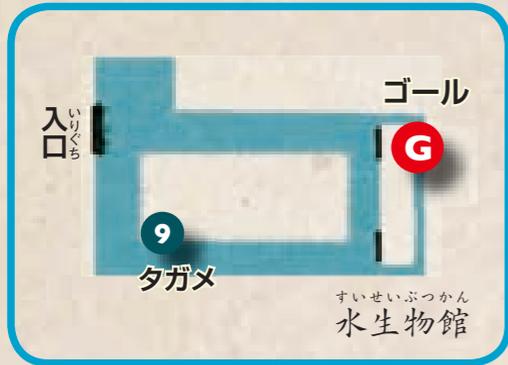


## 井之頭百物語 肆

いのかしらひゃくものがたりし

Inokashira Park Zoo





水生物園 (分園)



動物園 (本園)



# 動物園怪談画劇 井之頭百物語・肆 スタンプラリーのやりかた

園内の 1 ~ 9 のポイントをめぐりましょ  
う。動物を観察して、クイズをとき、正しい  
と思うほうにスタンプを押してください。  
9ポイントすべてをまわったら、ゴールの  
スタンプを押してお土産をもらってください。



この旗が目印

- 動物園 (本園) S からスタートした場合  
→ ゴールは水生物園 (分園) の G ゴール
- 水生物園 (分園) S からスタートした場合  
→ ゴールは動物園 (本園) の G ゴール

それは、朝、私がペンギンのまわりを掃除していた時のことでした。

「ブオーッ」

突然、汽笛のような音がしました。音はペンギン舎のほうから聞こえたので、何かあったら大変と、様子を見に行きました。しかし、妙に落ち着い



たペンギンたちがこちらを見ているだけでした。

「なんだったんだ・・・、今の音は？」

不思議に思いましたが、動物園が開く前に清掃を終わらせなければなりません。気を取り直して、掃除を続けました。ところが・・・

「グオーッ」 「ブオーッ」

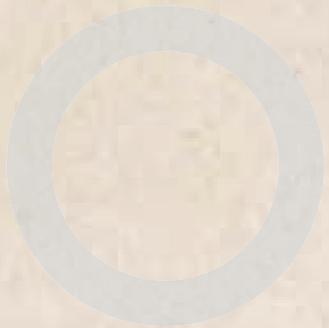
また、あの音です！今度は二重に聞こえました。牛の声のようにも思いましたが、ここにはいないはずです。ペンギンはというと、2羽でお互いの羽づくろいをしているだけでした。



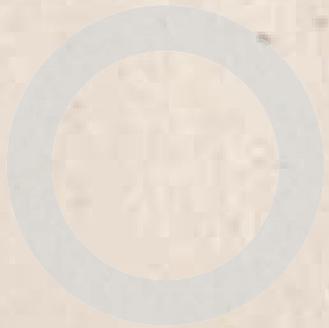
豆知識：ペンギンというと南極が想像されがちですが、フンボルトペンギンの生息地は南米沿岸の温暖な地域。東京の夏も冷房なしで過ごすことができます。

1 フンボルトペンギン

クイズスタンプ



A



B

わたしの好きな動物は・・・カピバラ。動物園では、ずうっと見ています。最近(さいきん)は2頭(とう)の見た目(みめ)や性格(せいかく)の違い(ちが)が分かるようになりましした。ほっそりした体型(たいけい)なのがオスで、ちよっぴり偉(えら)そうなのがメス。ところが、ある日(ひ)、見分け(みわけ)がつかなくなりました。まったの・・・。まるで知らないカピバラでした。ずっしりとした体型(たいけい)の方が、オス?メスの性格(せいかく)も



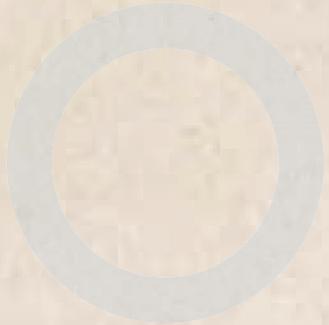
変わ(か)ってしまっただみたい・・・。ショックでし  
た・・・、自信(じしん)あったのになあ。家(いえ)でもそのこ  
とが気(き)になってしょうがなくて、次(つぎ)の日(ひ)、また  
動物園(どうぶつえん)に連れて行(い)ってもらいました。すると・・・  
「いつものカピバラに戻(もど)ってる!」  
そこにいたのは間違(まちが)いなく見慣(みな)れ  
たカピバラで、スマートなオスと、  
えばったメスでした。あれは、一体(いったい)  
なんだったのかしら・・・?



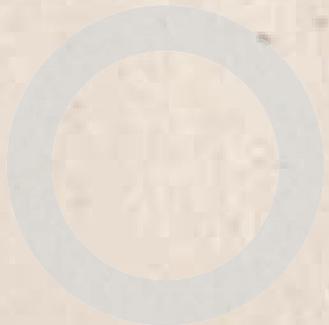
豆知識(まめちしき)：カピバラのオスには鼻(はな)の上(うへ)あたりにモリージョと呼ばれるコブ(よ)があります。メス(めす)では発達(はったつ)しません。

2 カピバラ

クイズスタンプ



A



B

「あっ！」

ニホンアナグマ飼育担当のH君の声が聞こえま  
した。ニホンアナグマを飼育している小獣舎の見  
回りをしていると、運動場から10mくらい離れた  
場所で、いきなり地面を踏み抜いて穴に落ちてし  
まったのでした。



気を取り直して周りを見ると、かなり深い落とし  
穴のようになっていました。

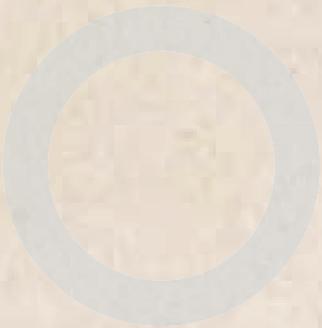
「なぜ小獣舎の外にこんな穴が？ニホンアナグマが  
掘ったのか？身体の大きさのトンネルしか掘らない  
はずの彼らがなぜ？」ふと後ろから気配がして、見  
ると横穴のトンネルの奥にニホンアナグマがいまし  
た。「そういえば彼らは肉も食べたよな…？もしか  
して落としわな？」なんだか、こちらを  
見るニホンアナグマの目が光ってニヤリ  
と笑い、歯をカチカチと鳴らす音が聞こ  
えたような気がします・・・



豆知識：ニホンアナグマは地下に複雑なトンネルの巣穴を掘り、家族単位で暮らしています。寒い地域では、トンネルの中で冬眠します。

クイズスタンプ

3 ニホンアナグマ



A



B

のんびり遊んでいる動物園のアカゲザル。  
しかし、彼らは常に何かを警戒している。

それは、彼らのしぐさを見ていればわかる。お客さんの声や動き、周辺の普段とは違う音。飼育係の服装や人数、作業の時間。いつもと異なるこ



また、互いのコミュニケーションの役割もあります。でも、動物園のサルは、抜きすぎてしまうこともあるようです。

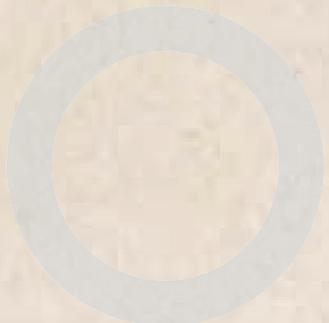
とに對しての警戒心は非常に強い。しかし、彼らが警戒しているのは、本当にこんなことだけなのだろうか？それは、我々人間には感知できない何か。なのかもしれない。  
彼らが行う「毛づくろい」、その理由は様々言われている。しかし、実は、互いの体に何かが潜んでいないか、探っているに違いない。互いの毛づくろいをやめた時、そこに何かか潜み、現れてくるのだろうか。



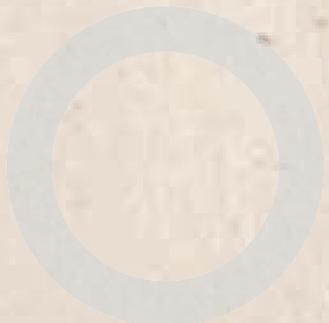
豆知識：毛づくろいは、毛につくシラミの卵を取るために行われるといわれています。

4 アカゲザル

クイズスタンプ



A



B

ウグイスやメジロ、小鳥たちの美しいさえずり声は、オスが自分をアピールしたり、ライバルを牽制したりする役割があると考えられています。ある日の早朝、ガイドKはまだ誰も出勤していない時間から鳥たちを観察していましたが、鳥たちのさえずりはいつもと違っていました。種類ごとに順序よく歌い、まるで早朝のコンサートのようでした。



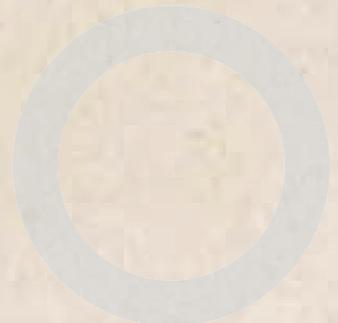
そして、最後に雰囲気が一変し、歌声に割り込んだキツツキたちが、「キャツ、キャツ」とシャウトし、頭を激しく振る「ヘッドバンキング」を始めたのです。オペラ歌手のような小鳥たちと違い、キツツキたちはロッカーだったのです。秘密のコンサートを観てしまったガイドKの耳にとどく鳥たちの声は、それ以来違ってしまいました。いつもへビメタのフレーズが頭のなかで響きわたるようになったのです。



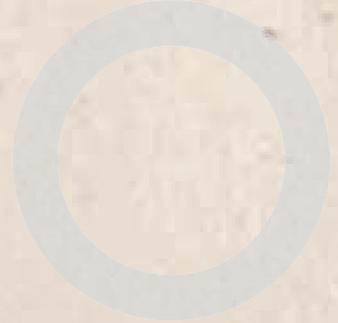
豆知識：キツツキはクチバシを木に打ち付けて、樹皮をはがしながら中に潜んでいる虫を探しだします。最後は長い舌で虫を引きずり出して食べます。

クイズスタンプ

5 キツツキ



A



B

平和祈念像に潜むモノ

園内の警備員をしているYさんのお話です。

8月の暑い夏の夜中。その日は、肌にとわりつくような暑さの夜だったんです。

夜の巡回中、彫刻館A館がぼんやりと明るいです。消し忘れかなと、建物に近づくと、ガリッガリッ・ペタッペタッという音が微かにします。

ゆっくりと近づき、扉を開けると、ふっと明かりが落ちました。でも、微かな音は、平和祈念像の足元か



内部は木組みで、空洞になっています。

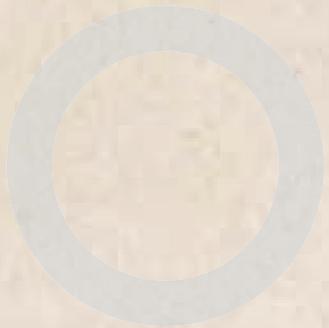
ら聞こえます。懐中電灯で照らしながら、ゆっくりと近づくと、ふっと静かになりました。照らしても、何もありません。気のせいだったんだと思います。でもね、平和祈念像の後ろには、扉がついているんですけど、それが、少しずれている気がするんですよ。いえ、きっと気のせいだと思いますよ……



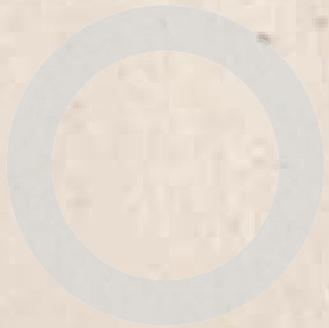
豆知識：この像は、長崎の平和祈念像の原型です。104個に分割可能になっています。

クイズスタンプ

6 平和祈念像



A



B

# 未確認生物図鑑

ビッグフット

アメリカ、カナダ・  
ロッキー山脈付近で  
目撃される巨人。  
歩いていく姿を撮影  
した映像が公開され、  
話題になった。

スカイフィッシュ

空を高速で移動する謎の  
生物。ビデオなどに写るこ  
とが多い。

モスマン

アメリカのウェスト  
バージニア州で目撃  
された翼状生物。  
手の代わりに生えた  
羽根が特徴。

クラークン

北緯緯度にも伝播  
する巨大なタコと  
もイカともいわれ  
る神秘。

ネッシー

スコットランドのネス湖  
にいてと言われる怪物。  
湖底の生き残りではな  
いかとも言われている。

プテラノドン

絶滅した太古の翼竜の  
骨が発見されたり、写  
真に写られたりするこ  
とがある。かれらほど  
ここで生きているとい  
うのだらうが。

シーサーペント

西から世界中の海で  
目撃されている巨大な  
つるへび。

チョコカブラ

南米で目撃報告が  
あるエイリアン  
のような生物。平な  
目の面をもち、

ツチノコ

日本各地で目撃報告があるへびのような生物。  
脚がとっくりのようによく。

ジャックオーブ

森にシカの角の生えたウサギ。  
写真などのこっているが、  
複製を加工した作り物だと  
言われている。

人魚(にんぎょ)

お風呂を覗くと  
お魚不死になると  
いう。エロイもの  
こっている。

河童(かっぱ)

ネットを中心に  
うねられるも  
いさな人魚の  
目。

ちいさいおじさん



正門入ってすぐ

# こもれび

園内でのお食事は

芝生広場前

# はな子カフェ



とうしゃ とうじ かんけいしゃ  
 当社では、当時の関係者にインタビューを行った。

◆警備員 Y 氏  
 「切断面は鋭く、何か、意図的なものを感じました。数日続いたので、ちょっと嫌な感じでした。」

◆文化園職員 K 氏  
 「人の作業ではないことは確かですね。ネコなどの動物だと思いたいですね。」

(井の頭自然文化園特派員発)

しかし、11月23日にも切断され、園も事態を重視。監視カメラの設置などを行った結果、正体不明の生物が撮影された。しかし、この生物が、今回の事件の主犯であるか、確証は得られていない。いまだその侵入者や目的ははっきりしないことから、当局は、状況の推移を見極めた上で対応する。



井の頭自然文化園で、またしても不可解な出来事が起こった。事件がおこったのは、井の頭池の中ほどに位置する水生動物園。「かいぼり」を実施中の様子。

(左) 正体不明の生物

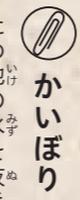
# かいぼり中の謎の侵入未遂事件

ちゆう なぞ しんにゆうみ すいじけん  
 侵入者も目的もわからず



池の水が抜かれ、水生動物園の白鳥アツキ観察通路は閉鎖されていた。ところが、11月19日の早朝、巡回中の警備員が、人止め柵を結んでいたロープが切られているのを発見。切断面は、何か刃物のようなものですっぱりと切られているという。幸い切られていたのは一か所のみで、柵は動かされることはなかった模様である。

縄文時代の遺跡も発見されるほど昔からあった井の頭池。そこには、ヒトにはわからない何かが生んでいるのかもしれない。実は、その何者かは、侵入しようとしたのではなく、どこかに出ていこうとしたのかもしれない。来年のかいぼりに何が起るのか、当社としても注目していきたい。



## かいぼり

ため池の水を抜き、池の維持管理を行うこと。井の頭池では、水質改善や外来魚の駆除などによる生態系の回復を目指して実施。

## 「いの子」の伝説

井の頭池には伝説の鯰が棲むと噂されている。その伝説は、池の職員は、それを「いの子」と呼んでいるとのことだ。鯰が三本しかなく、池のほとりまで水面を見つめてくる。フツと浮かび上がってくると、目があるやうに見える。その全体像を見た者は

おらず、はたして本当に鯰かどうかは未確認である。




午前零時刊

発行所  
 武蔵野怪奇新報  
 井の頭本社

ガア・・・ガア・・・

どこか遠くの空からガンの声が聞こえる。春になり北へ帰るガンの群れだ。自分も北へ帰らなきゃ。早く。

この群れと一緒に、北へ飛ぶんだ。長く飛ぶためのエネルギーは蓄えた。

ガア・・・ガア

いつ飛び立つのか？ 気はやる。いてもたってもいられない・・・そういえば、なんで北に行かなきゃいけないんだ？ みんな一緒に行くのか？ おかしい。頭の奥がぼんやりとする。意識がかすむ。

夕方、ガンたちを室内に誘導するために一緒に歩いていたつげ？ 群れのリーダーがこちらを見て、誘うようにガアガア鳴いてたつげ？ なんだかまた意識を吸い込まれるような感じがした・・・

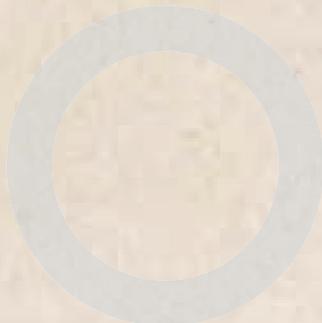


北海道出身の飼育係O君が、カリガネの群れの中で、一緒にヨチヨチと歩いているのが見つかったのは、次の日の朝でした。

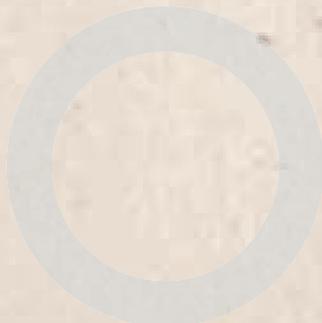


クイズスタンプ

7 カリガネ



A



B

豆知識：カリガネは夏季にロシアやスカンジナビア半島で繁殖し、冬季はヨーロッパ東部・黒海、カスピ海付近・中国などで越冬します。日本では伊豆沼に飛来します。

おむかし、大昔のこと、鳥たちの姿形は、それぞれの種類で決まっていたわけではなく、いろいろな色でお化粧をしたり、羽をセットしたりして、一羽一羽が、個性的なファッションを楽しんでいました。そんな時代にキンクロハジロたちに大流行したのが、様々なヘアスタイルです。刺さりそうなトゲ状の羽にしたパンクスタイル



ルや、くるくるのパーマネントなど、バシッと決めていました。

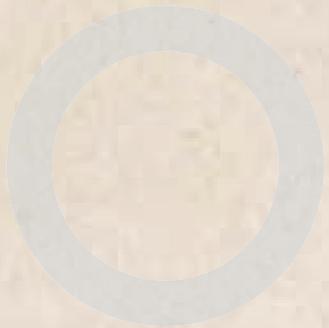
その流行をねたんだ鳥が、キンクロハジロたちに渡したヘアムースには強い睡眠効果と脱色効果があったのです。一度使うと一万年間も目が覚めません。ほとんどのキンクロハジロが寝込んでいる間、鳥の世界の決まりが変わり、ファッションは種類ごとに定められることになりました。キンクロハジロが目覚めた時には、寝続けてできた寝ぐせ頭と秘薬によって脱色された地味な白黒の姿に決まっていたのだとか。



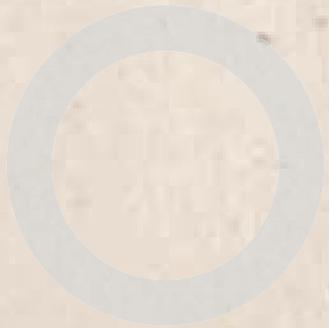
豆知識：キンクロハジロという名前は、金色の目をしていて、体が黒く、翼に白い帯が入る「ハジロ」の仲間という意味です。

クイズスタンプ

8 キンクロハジロ



A



B

家族で来た動物園。お昼ご飯は食べ終わったし、もっと遊びたいな。遠くには行かないと約束をして、K君は一人で水生館へ入っていった。

その水槽には、2匹の小さな魚がいた。木でできた杭の近くを泳いでいる。まわりの水槽にはカエルやヘビもいる。おもしろいなあ……。ふと、K君は杭の水槽に視線を戻して、驚いた。



「魚が減ってる！」

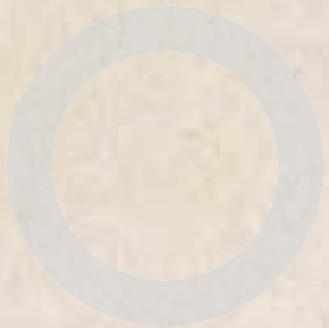
2匹で泳いでいたはずの魚は一匹しか見えなくなっていた。どこへ隠れたのかと探しているうちに、K君は、この水槽に別のモノが潜んでいることに気付いてしまった。木の杭、よく見ると、昆虫のような足が生えている……。

(虫の妖怪が、木に化けているんだ!)  
家族が迎えにくるまで、K君はその杭から目を離すことができなかった。

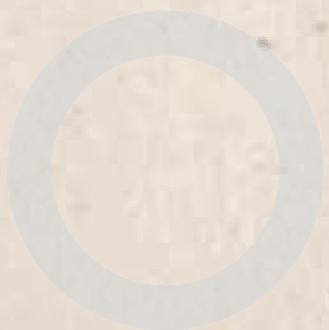


クイズスタンプ

9 タガメ



A



B

豆知識：タガメは「田」んぼにいる「カメ」ムシという名前の通り、水田が重要な生息地です。しかし近年は田んぼ自体が少なくなり、個体数が減少してきています。

## ゴールスタンプ



あなたのまわりでも

何かが起きていませんか？

古くから続く井の頭という土地。様々な想いが蓄積され、それが不思議な現象となって現れるのでしよう。

昨年までの分と合わせて、百の物語まであと六十三。

今年のお話は、ここまでです。もしかしたら、あなたのまわりで、もう一つの物語が語られるかもしれません。何かが起きたら、ぜひその物語を教えてください。井之頭百物語の一つとして、未永く語りつがれていくことでしよう。

絵・天野行雄（日本妖怪観光）

妖怪造形家。

全日本妖怪推進委員会所属。

妖怪を通じて日本を観光してもらおうというコンセプトのもと活動するアートユニット・日本妖怪観光を主催。妖怪をテーマに、様々な造形活動を展開している。挿画を手がけた本にあかね書房『妖怪探検図鑑』、毎日新聞社『怪しくゆかいな妖怪穴』

（共に村上健司著）がある。町興し活動などにも関わり、荒川区

で活動中のアートプロジェクト『隅田川妖怪絵巻』ではアートディレクターを務める。8月には、4年に渡る荒川区での活動をまとめた『隅田川の妖怪教室』が講談社より発売になる。

日々の活動はこちら

アメーバブログ『妖怪観光のススめ！』

<http://s.ameblo.jp/mononoke-kanko/>



JAPAN MONONOKE TOURIST

ホームページ「日本妖怪観光」  
[www.mononokekanko.com/](http://www.mononokekanko.com/)

